

あ わ つ え き し ゅ う へ ん
粟津駅周辺地区
 (石川県小松市)

- 計 画 期 間 平成 25 年度～平成 29 年度
- 面 積 30ha
- 交付対象事業費 345 百万円
- 市人口 106,544 人

ポイント のりもの産業に支えられた都市にふさわしい魅力と快適性に恵まれた躍動感あふれるまちづくり（乗り物のまちこまつ）

地区概要 道路整備、駅西広場・バス乗降場整備、土地区画整理等の基幹事業と、排水路整備等の提案事業を一体的に実施することにより、未利用地の活用と駅前商店街等の魅力向上につなげる。

目 標 公共交通機関等の利便性の向上と新たな住宅地整備により、人々が集い賑わう魅力的な駅周辺環境を形成し、居住・交流人口の拡大と地域の賑わいの再生を目指す。

指 標

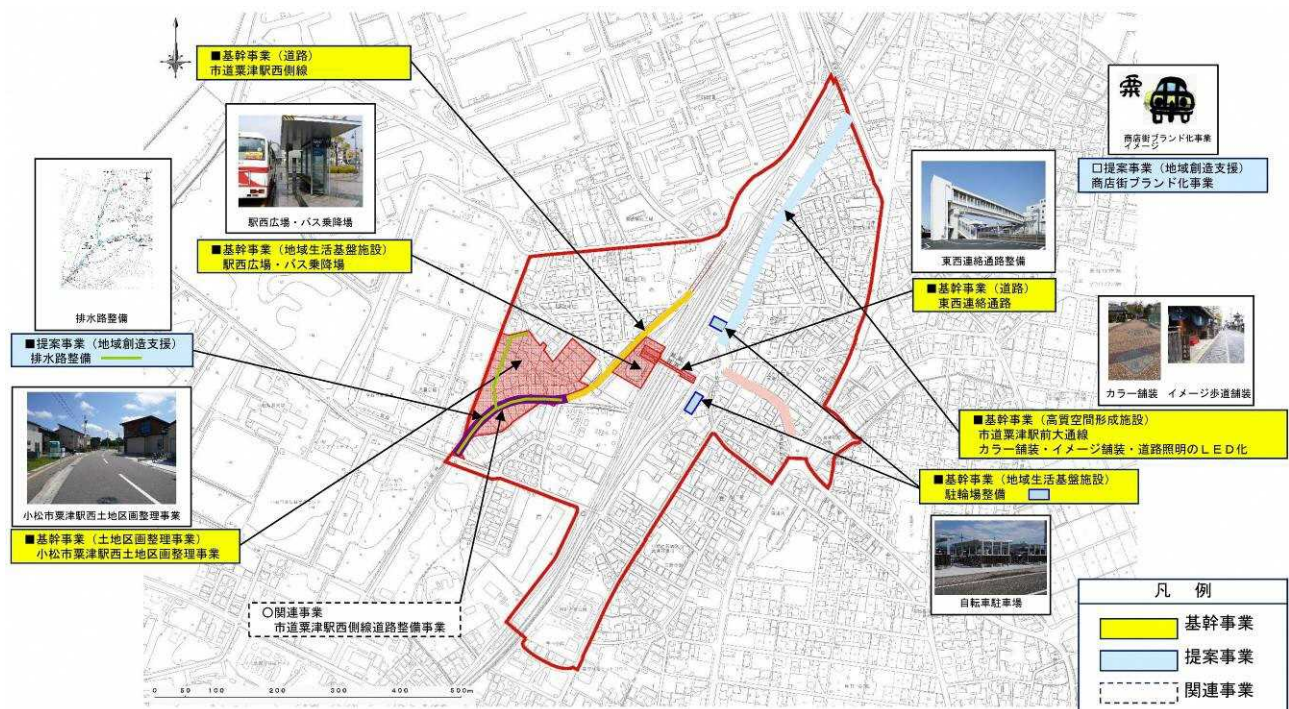
居住・交流人口の拡大、粟津駅の交通結節機能の充実及び駅周辺商店街の魅力アップを図るための指標として、それぞれ、地域の人口、粟津駅利用者数、商店街の歩行者数を設定した。

粟津駅周辺地域の人口	2,730 人 (H24)	→	2,680 人 (H29)
粟津駅利用者数	2,444 人/日 (H23)	→	2,750 人/日 (H29)
粟津地区商店街歩行者数	800 人/日 (H24)	→	922 人/日 (H29)

事業内容

基幹事業（294 百万円） → 道路（幅員 9.5m, 延長 230m）、連絡通路（幅員 3.0m, 延長 100m）、広場・乗降場（3,900 m²）、駐輪場（2 箇所）、舗装（1 箇所, 7,070 m²）、区画整理（2.02ha）

提案事業（51 百万円） → 排水路整備、商店街ブランド化支援、効果検証



地区の現況と課題

粟津駅周辺地区は、(株)コマツ粟津工場や関連工場が集積する工業団地があり、南加賀地域の産業の中心として栄え、粟津駅と工場群の周辺に住宅地・商店街が広がっている。また、魅力あふれる自然景観が広がる木場湯や粟津温泉への玄関口として、現在も小松市南部地区の「交流拠点」となっている。しかし、人口の減少と高齢化の進行、商店・事業者の減少に伴う歩行者・観光客の減少により交流拠点としての賑わいが失われてきている。



地区の状況

提案事業の特徴

排水路整備

粟津駅西土地区画整理事業により宅地化される地域を含めた流域の排水路の整備を行うことで、周辺住宅地全体の住環境向上を図る。

商店街ブランド化事業

粟津駅前の商店街の活性化のため、「乗り物のまち」に関連した統一ロゴマーク等で商店街のブランド化を目指す。



粟津駅前商工会の現在の様子

計画策定プロセス

粟津駅周辺を考える会

周辺町内と粟津駅前商工会など官民一体となってJR粟津駅周辺の拠点性を高め、賑わいと利便性の高いまちづくりを検討する組織として「粟津駅周辺を考える会」を設置して、住民ニーズの把握や新たな粟津駅周辺の活性化方策などについて検討を行った。



小松市粟津駅西土地区画整理事業地

小松市粟津駅西地区土地区画整理組合

JR粟津駅西側から小松空港・南部工業団地への交通アクセス強化のための道路整備に併せて道路周辺で、区画整理事業の機運が高まり、現在、区画整理組合を設立し粟津駅周辺の住環境整備を行っている。



区画整理組合 総会の様子